

宇佐八幡宮 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は延元元年（1336）の創建である。足利尊氏が九州多々良浜合戦の時大勝し九州制覇できたのは、豊前の宇佐八幡宮に参詣し、武運長久を祈願したおかげだと、宇佐八幡宮を勧請し足利の守護神にしようとした。京都への東上の途中大時化に遭い瀧神村（現備前市片上）の富田松山に祀ることとし、その後応永元年（1394）に和鹿林の山頂に遷座し、更に正保3年（1646）現在地に遷座された。

足利尊氏が神田50余町歩を寄進した。寛永11年から明治維新まで毎年8石9斗9合の寄進を受け10万石の格式が与えられていた。

鳥居横の「宇佐八幡宮備前焼狛犬」は備前市指定文化財で胴回り約2、5メートル高さ1、4メートルの大きさに文政9年の刻銘がある。備前焼としては県下有数の大きさである。



前の写真へ次

基本情報

神社コード 07129

神社名 宇佐八幡宮（ウサハチマンガウ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒705-0021 備前市西片上1

電話番号

FAX番号

駐車場 無

御祭神 仲哀天皇, 応神天皇, 神功皇后

御神徳

主な祭典 5月第2日曜と前日：春祭
10月9、10日：秋祭

宮司宅電話

URL

e-mail

特記事項 春祭には山車、稚児行列、子供神輿がでる。

氏子地域 備前市（西片上、東片上）

交通アクセス

J R 赤穂線西片上駅から東へ300m山陽自動車道和気ICから南へ6km

神事一覧

だんじり 祭礼日時：5月第2土日17時より

文化財指定：市指定

[神事詳細](#)

夏越大祓 祭礼日時：6月30日18時より

文化財指定：無

[神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)

